

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2107

科目概要記入欄

| | | | | | | |
|------------------|--|------------|------|----|--|-------|
| 1. 開設大学 | 広島大学 理学部 | | 開催方法 | | <input checked="" type="checkbox"/> 対面（広島大学大学院統合生命科学研究所附属臨海実験所） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画・資料提示） <input type="checkbox"/> その他（ ） | |
| | 2. 正式科目名 副題 | 海洋生物教育臨海実習 | | | 配当年次 | 1年生以上 |
| | 学問分野 | 番号 | 32 | 名称 | 生物 | |
| 3. 担当教員名 | 田川訓史・植木龍也・有本飛鳥 | | | | | |
| 4. 単位数 | 1 単位 | 5. 開講学期 | 通年 | | | |
| 6. 開講期間 曜日・時間 | 2023年度通年 第1回 5月13日（土）ガイダンス（オンライン） 13:00開始予定 16:30終了予定 第2回以降の日程（対面実習は7～10月に実施予定）は、ガイダンス時に通知する。 | | | | | |
| 7. 基礎知識の有無 | ① 「基礎知識を必要とする科目」（大学教養レベルの生物学） ② 「基礎知識を必要としない科目」 | | | | | |
| 8. 募集人数 | 3人 | 9. 選考方法 | 抽選 | | | |
| 10. 科目内容・授業計画 | 臨海実験所で実施される小・中・高等学校などの実習に参加し、海洋生物採集や海洋生物を材料とした実験などの作業を児童・生徒と共に実体験しながら、海洋生物教育の方法について学ぶ。さらに、授業で指導すべきポイントや野外活動や実験の安全管理についても習得する。 第1回 ガイダンス（対面実習の説明、安全管理に関する講義等） 第2回 対面実習に関する学修指導案の作成 対面実習 1泊2日の集中形式で実施する。 実習内容の例：野外採集と採集生物の観察・分類、生物標本の作製、プランクトン採集、顕微鏡観察 ※日程や実習の詳細は、決まり次第以下のウェブページに掲載予定。 https://www.hiroshima-u.ac.jp/rinkai/course | | | | | |
| 11. 試験・評価方法 | 実習態度・レポート内容を総合的に評価する。 | | | | | |
| 12. 別途負担費用 | 実験所までの往復交通費及び実験所における生活費を各自負担。 | | | | | |
| 13. その他特記事項 | ・新型コロナウイルスの感染拡大状況によって、内容・日程が一部変更になる可能性があります。 ・授業に関連して受講者が収集・作成し、提出したデータ・課題等については、今後、臨海実験所（広島大学）の教材等として利用・公表することがあります。なお、この授業科目の履修希望を提出した時点で、以上の内容に同意したものと取り扱います。 ・全体の受講人数をふまえ、募集人数以上の受講を認める場合があります。 | | | | | |
| 14. 社会人受講 | 科目等履修生（単位付与）として受け入れ | | | | | 否 |
| | 聴講生（単位認定不要）として受け入れ | | | | | 否 |

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料）へ変更になる場合があります。